

八戸市議会 第7回議会報告会記録

1. 開催日時・開催場所・参加者数

- (1) 開催日時 平成30年5月20日(日) 14時00分開会(15時30分閉会)
- (2) 開催場所 八戸ポータルミュージアム2階「シアター2」
- (3) 参加者数 50名

2. 出席議員

議会・各委員会選出議員 (12名)

	職名	氏名
八戸市議会	議長	立花敬之
議会運営委員会	委員長	小屋敷孝
総務常任委員会	委員長	豊田美好
経済常任委員会	委員長	壬生八十博
民生常任委員会	副委員長	寺地則行
建設常任委員会	副委員長	高橋一馬
広域連携推進特別委員会	委員長	高山元延
観光振興特別委員会	委員	藤川優里
港湾・都市基盤整備推進特別委員会	委員	山名文世
屋内スケート場・スポーツ文化施設建設特別委員会	委員	夏坂 修
予算特別委員会	委員長	工藤悠平
議会改革推進委員会	副委員長	八嶋 隆
希望参加議員 (20名)	久保百恵、岡田 英、日當正男、中村益則、苫米地あつ子 田端文明、冷水 保、三浦博司、吉田淳一、伊藤圓子 古舘傳之助、森園秀一、松橋 知、前澤時廣、田名部和義 五戸定博、秋山恭寛、大館恒夫、坂本美洋、吉田博司	

計 32名

3. 役割

役割	担当人数	担当者
会議運営	あいさつ	1名 立花敬之
	司会進行	1名 伊藤圓子
	議会報告説明	3名 ①市議会の概要 小屋敷孝、八嶋 隆 ②3月定例会の審議概要 工藤悠平
	意見交換	12名 立花敬之、小屋敷孝、豊田美好、壬生八十博 寺地則行、高橋一馬、高山元延、藤川優里 山名文世、夏坂 修、工藤悠平、八嶋 隆
受付	3名	吉田淳一、古舘傳之助、森園秀一
マイク渡し	2名	松橋 知、前澤時廣
アンケート回収	5名	田名部和義、三浦博司、冷水 保、田端文明 苫米地あつ子
録音・報告書作成	2名	寺地則行、山名文世
資料作成	5名	高橋一馬、夏坂 修、小屋敷孝、八嶋 隆 工藤悠平
取材対応	1名	立花敬之
ポスター・チラシ及びポケット ティッシュの配布		全 員
会場準備・後片付け		

4. 議会報告会進行内容

- (1) 開会
- (2) 議長あいさつ
- (3) 出席議員紹介
- (4) 議会報告
 - ① 八戸市議会の概要
 - ② 3月定例会の審議概要
- (5) 意見交換
 - テーマ：マチニワなどを活かした中心市街地活性化について
観光を活かしたまちづくりについて
- (6) 閉会

5. 主な質疑

No	参加者からの質疑	議会からの回答
1	<p>○職員の懲戒処分について</p> <p>市職員の懲戒処分の規程を決めているのも市議会か。懲戒処分の問題が市の中ではっきりしていないということは問題ではないか。</p> <p>(柏崎地区・男性)</p>	<p>議会そのものは市職員の懲戒処分について関与していない。</p> <p>この場でお答えできかねるので、一旦、議会に持ち帰り、回答したい。</p> <p>※回答希望あり。</p> <p>→ 回答書は、別紙資料 「主な質疑 No 1 への回答」のとおり</p>
2	<p>○屋内スケートリンクについて</p> <p>今の時点で採算が取れないようなリンクをつくることに対して、議員の皆さんは最初から納得してこの案件を進めてきたのか。民間企業であれば採算が取れるか分からないものには手を出さないと思う。2千万円の赤字が出るかもしれないのに進めるというのが、市民感覚として分からない。</p> <p>(鮫地区・男性)</p>	<p>建設に至るまでに、たくさんのご意見があり、全員が賛成ではなかった部分もある。そういった中で、赤字になることについては非常に議論があったが、国からの補助があるという条件や、スポーツによるまちづくりをという市長の思いなどのほか、スピードスケートでオリンピック選手が出ることによりまちが変わっていく、日本が活気付く、そういったことがまちに活力をもたらすという意見もあった。施設の赤字がいいわけではないが、スポーツによるまちづくりにより、宿泊施設、観光物産、地域の方々に活力が出る、また、子どもたちが夢を持てるということで、建設するという結論に至ったものである。</p>

No	参加者からの質疑	議会からの回答
3	<p>○議員定数について</p> <p>平成 27 年に議員定数の削減を行っているが、これから人口が減り、2025 年あたりには八戸市の人口も 20 万人を割るのではないかとされている。このことを踏まえ、議員定数の削減を考えているか。</p> <p>(鮫地区・男性)</p>	<p>これから人口減少ということになると、当然、議員の定数も考えていかなければならないと思っている。</p>
4	<p>○マチニワについて</p> <p>マチニワをつくるに当たり、中心街の活性化に向けてどのように機能させようと思いつくったのか。行政がつくったものは、使い方がある程度制約されるため、自由に利用できないおそれがある。最初だけでなく、継続して賑わっていくような機能を持つ場として考えてつくっているのか。市民にとってしっくりこないものがどんどんつくられて、税金が投入されていることに納得がいかない。</p> <p>(鮫地区・男性)</p>	<p>まちなかに庭のような空間がほしいということ、中心市街地に来るにはどこか「場」が必要であること、三日町、六日町とつなげることでこの一帯にも回遊性が生まれるが、その拠点として重要な場所であると認識している。多くの市民の方々が使い勝手のいいような形で運営していけるよう、皆様方からたくさんのご提案をいただき、中心街に来るとこういう場所がある、ここに行くのが楽しみというような場所になればいいと思う。</p>

6. 主な意見・要望

No	参加者からの意見・要望	議会からの回答
1	<p>○市長及び市議会議員の給料の増額について</p> <p>私の意見ではないが、市長及び市議会議員の給料は、今上げる時期ではないのではというご意見がたくさんあり、話してきてほしいと頼まれた。一生懸命やっている議員はあげてもいいのではという意見もあったが、全体的に見ると上げるべきではないとのこと。(柏崎地区・男性)</p>	<p>(回答不要)</p>
2	<p>○アンケート結果について</p> <p>毎回アンケートを書いて出しているが、どういう意見が出たのか分からないので、集計して出せるのであればこのような場でいただきたい。</p> <p>(小中野地区・男性)</p>	<p>ホームページに載せているが、見られない方もいるのでそのような方もカバーできるように対応したい。</p>

No	参加者からの意見・要望	議会からの回答
3	<p>○屋内スケートリンクについて</p> <p>維持管理費について、興行的なことに主体を置くのも1つの方法だが、市民全体で負担するとか、ふるさと納税を活用するなどしてはどうか。</p> <p>運営については、業者に委託せず市で管理していただきたい。もし委託するのであれば、県のスケート連盟にしてほしい。また、屋内リンクであることのメリットを活かし、国際規格のスケート場であることから、子どもたちがトップレベルのオリンピック選手をじかに見ることができて、一緒に練習する機会を多くしていただきたい。</p> <p>(小中野地区・男性)</p>	<p>国内の他の2つの施設の運営状況を調査した上で、スポーツと興行とのバランスを取る形を選んだものであるが、日本を代表する立派な施設ができるので、ここでしかできないものを突き詰めつつ、八戸からオリンピック選手を出していけるよう、市職員とともにしっかりと進めていきたい。</p>
4	<p>○マチニワについて</p> <p>①経済効果を図る意味で、朝方・夕方に「市(いち)」を開催してはどうか。</p> <p>(根城地区・男性)</p> <p>②東日本大震災や阪神大震災のときに、一番役立ったのは掲示板で、これに必要な文書がどんどん貼られていた。マチニワには、「ビジョン」が付くそうなので、皆さんがそこで情報交換できるような大きな掲示板を設けていただき、市民が利用しやすいようにしていただきたい。</p> <p>(根城地区・男性)</p>	<p>①朝の市、マルシェのような、近隣の農家からものを持ってきて市が開けないかという案もワーキングで出ていたので、これから検討されていくものと思う。</p> <p>②ビジョンを使つての掲示は可能。(災害時は)電源がどうかということもあるため、アナログの掲示も併せて検討されていくものと考えている。</p>

No	参加者からの意見・要望	議会からの回答
5	<p>○観光を活かしたまちづくりについて</p> <p>①観光客の 75%が個人若しくはグループだという資料が先ほど出ていたが、美術館やマチニワはともかく、移動手段として、是川の遺跡や蕪島などを周遊するようなバスの運行が必要になってくると思う。</p> <p>(小中野地区・男性)</p> <p>②マチニワのビジョンについて、前回の報告会でも話をしたが、市内全体の催し物を市で把握していると思うので、その地域から市にお願いすることなく、随時ビジョンに流してもらえそうな仕組みにしてほしい。小中野の夜店も 40 年以上やっており、そうしてもらえらることで、地域の役員の負担が軽くなる。</p> <p>(小中野地区・男性)</p>	<p>①おっしゃるとおり、当市は地域の観光資源が点在しており、レンタカーなどがなければ不便であると認識している。その中で、バスのフリーパスや乗り放題のカードなども販売しており、また、八戸だけでなく八戸圏域の町村も含めてバスで便利に回ろうという趣旨のバスパックという商品もある。また、バスだけでなく、自転車をレンタルして種差のあたりを走ってもらうという取り組みも行っている。</p> <p>また、観光地経営の視点に立ち、観光のみならず、農林漁業や交通などの多様な関係者を巻き込み、観光客数や観光消費額などの各種データを分析しながら観光振興を図るDMOという組織体制が、八戸でも来年の4月ごろ発足する予定であることから、我々議員も、その活躍を期待しているところである。</p> <p>②③たくさんのご提案、ご意見、ありがとうございました。</p>

No	参加者からの意見・要望	議会からの回答
5	<p>③館鼻の朝市、日本一の朝市だと自慢したいが果たしてそうなのか。何時から何時までと決められた時間があるのであれば、終わりの時間を守らないと、観光客の印象も悪くなると思う。そういった啓発活動も議員の皆さんと一緒に進めていけば観光客は減らないと思う。</p> <p>(小中野地区・男性)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>朝市のほうでもボランティアをしているが、八戸の朝市は日の出から9時までで、あとは撤去に入る。非常にうれしいのは、民意が行政を動かしてトイレができ、観光客の受け入れ態勢が少しずつ進んでいること。何かあったらガイドにもご相談いただければ。</p> <p>(根城地区・男性)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>冬場、朝市に来た方が、練炭コンロを兄の船の甲板に捨てていったことがある。こういうことがあったので、啓発活動をしっかりやっていただきたい。</p> <p>(小中野地区・男性)</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>朝市会の会長にきちんと（伝えます）。</p> <p>(根城地区・男性)</p>	<p>※参加者間での応答となったため、議会側の回答なし</p>

No	参加者からの意見・要望	議会からの回答
5	<p>④柏崎に住んでいるが、旧柏崎小学校跡地に山車小屋をつくるそうだが、どのようになるのか話が見えない。周辺に公園が全くないので、山車小屋だけでなく公園も必要と思う。</p> <p>(柏崎地区・男性)</p> <p>⑤八戸にはいろいろあると言うが、観光で何を一番の売りにしてやっていくのか、きちんと戦略を立ててほしい。八戸の食べ物は昔からのものがなくなってきており、八戸に来て八戸らしいものを食べたいといってもあまりない。どこでも食べられるものをおいしいと言って食べているのは残念なことなので、この辺のところをなんとかてこ入れしてほしい。</p> <p>(鮫地区・男性)</p> <p>⑥最近では、単なる観光ではなく「コト消費」ということになってきているので、蕪島から種差へのウォーキング、自転車・バスでの移動なども活かし、「コト消費」に対応した観光について検討していくべき。</p> <p>(鮫地区・男性)</p>	<p>④旧柏崎小学校の跡地利用については、いろいろな意見が出されて、最終的に山車小屋をつくることとなった。広場・トイレ・公園・駐車場の機能は整備事業に含まれている。</p> <p>⑤⑥たくさんのご提案、ありがとうございました。確かに戦略は大事である。日本中の、あるいは世界中の方々に通用するかということも考えながら、よりよい観光事業を進めていけるようにしたい。</p>

7. アンケート結果 別添資料のとおり